

【織田信長に聞くー小牧山城築城と城下町】



信長さんこんにちは。
今日は信長さんと小牧の関わりをいろいろ教えてください。

今日はワシの自慢の小牧山城についていろいろ知ってもらおう。
ワシがここ小牧に来たのは1563年のことよ。今からちょうど450年前だな



なぜ小牧に来たんですか？

それは決まっておろう。美濃攻略のためよ。美濃の斎藤道三を討つべく西美濃方面から襲撃したのだがうまくいかなかった。それで今度は犬山・鶯沼といった東美濃方面から侵攻する作戦を立てたのだ。その拠点とすべくワシが目をつけたのが、小牧山があるここ小牧なのだ！



小牧は軍事的に好立地だったのですか？

この広い濃尾平野の中でポツンと山があるだろう。犬山城まで丸見えだからろう



なるほど。信長さんは小牧に来る前は清須にいたんですよね。
引っ越しは大変だったんじゃないですか？

清須は商業も発展していて良い所だったからな。当時田舎だった小牧に移動するのは皆嫌がったものだが、そこはワシの威光を利用してだな。小牧山の眼前には城下町も造らせた。ちょうど今の京都の碁盤の目のような城下町をな。



ここ小牧がのちにできる数々の城下町先駆けになったんですよね。すごいなあ。

ワシが先駆けになったのは城下町だけではないぞ。小牧山の頂上に石垣を何重にも張り巡らせのちの城づくりの先駆けにもなったのだ！その完成形が安土城だったのだが今はないようだな。ともかくここ小牧がワシの天下統一の夢の出発点になった、思い出深い場所なのだ！

